

研究集会：海洋の統合的理解に向けた新時代の力学理論の構築

日時：2022年11月21日～22日

場所：北大低温研 講堂

- 13:30-13:40 はじめに（三寺）
- 13:40-14:30 大貫陽平（九大）回転成層流体のトポロジカル指数とバルク-エッジ対応
- 14:40-15:30 寺田雄亮（東大）赤道太平洋における中層海流の駆動メカニズム
- 15:40-16:30 浮田甚郎（東大）応力の非対称成分にかんして
- 16:40-17:30 松田拓朗（北大）平均場の慣性効果：偏西風に対する南極周極流の流量応答を決める新たなメカニズムの提案は？
- 17:35-18:00 藤原泰（神大）波浪による岸向き海水輸送：沿岸海洋動態への影響
-
- 9:30- 9:55 神山翼（お茶大）熱帯と中緯度の解の接続について
- 9:55-10:20 勝又勝郎（JAMSTEC）海洋の乱流が対数正規分布する件について
- 10:30-10:55 古恵亮（JAMSTEC）台風に対する深海の応答
- 10:55-11:20 田中祐希（福井県大）地形に沿って伝播する superinertial な内部潮汐波
- 11:30-11:55 木田新一郎（九大）沿岸ボックスモデル
- 11:55-12:00 おわりに（木田）